

ワンちゃんやネコちゃんも、人以上にストレスを受けていることがあります。

軽いストレスは問題ありませんが、重度のストレスや慢性的なストレスが続くと、心身に不調をおこすことがあります。

ストレスの原因は様々で、また感じ方や反応の仕方には個体差もあります。飼い主の方は日頃からペットの行動や体調をよく観察し、小さな変化も見逃さないようにしましょう。

ストレスを強く感じているような場合には、すぐに原因を探って取り除き、優しくケアをしてあげましょう。

一般的な ストレスサイン

ぼくたちの
サインを見逃さないでネ!



- 無駄吠えをする よく鳴くようになる
- 食欲の低下 水を飲まなくなる
- お腹をこわす 吐く
- 急に攻撃的になる (威嚇する鳴き方をする・噛み付く・猫の場合引っ掻くなど)
- あくびが増える
- 極端におびえる
- 排泄の回数や粗相が増える

共通

- 飼い主を後追いつする
- しっぽを追いかけてグルグルする
- ハアハアいう (パンディング)
- 同じ場所を嗅ぎ続ける
- 顔をそむける 相手に背を向ける
- 体を固くして後ずさりをする
- まばたきが増える
- ブルブル震える

犬

- 何日も隠れて出てこなくなる
- 毛づくろいを全くしなくなる または長い時間し続ける
- 鳴かなくなる
- 歩かなくなる
- 肉球から汗をかく
- 高い場所に登らなくなる
- 去勢をしているのにスプレー行動をする
- 遊ばなくなる

猫

サインには必ず原因があります。むやみに大声で叱ったり、叩いたりしないように気をつけましょう。

ストレスの原因

こんなことが
キライなんだ!



- 引越しなどの環境の変化
- 静かで安全な寝場所がない
- エサ・飲み水が適量でない
- 家族やペットが増える
- 飼い主自身のストレス
- 飼い主に構ってもらえない
- 大きな音・金属音・カミナリ
- 避妊・去勢をしていない
- 睡眠不足
- 欲求不満
- 家族の不仲・ケンカ
- 飼い主の過干渉
- 人の大声・子供の叫び声
- 運動不足
- 不衛生な環境
- 強い匂いの芳香剤
- アロマエッセンス
- 長時間のお留守番
- 爪が伸びている
- 病気や怪我をしているのに適切な処置がされていない

共通

- エアコンのない室内や車内での留守番
- 過度な運動
- 暑い時間帯の散歩
- 体罰による
- トレーニング

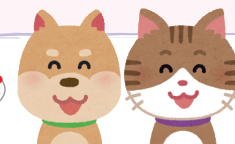
犬

- 上下運動できる場所がない
- 爪とぎがない
- トイレが汚れている
- 観葉植物や切り花の誤食

猫

ストレスケア

飼い主さんと一緒に
いるのが一番しあわせ



- 地震などの災害時は、飼い主自身がまず落ち着いて、ゆっくり行動する
- 食欲のない時は、ドライフードにお湯をかけたり缶詰を混ぜたり食べやすくする
- 吐いた時は、水分をとらせ無理に食べさせないようにし様子を見る
- ゆっくり優しく頭からしっぽまでなでる
- 留守番をさせる時や落ち着きの無い時に、犬や猫のための癒しの音楽 (環境 CD や DVD など) を流して聞かせる
- 犬猫用抗不安サプリメントなどが有効な場合もある
- 安心して眠れる環境を整える
- 避妊・去勢を済ませておく

共通

- 上下運動をするための場所、棚やキャットタワーを用意する
- 専用の爪とぎを用意する
- マタタビ・猫草は適宜適量を守ればストレス軽減に役立つことがある

猫

症状が改善されない場合は、獣医師や行動療法の専門家に相談しましょう。